

RBSレジン USR

USR (湧水対策用)

特徴

RBSレジン USR(湧水対策用)は、ウレタン系注入材で、珪酸ソーダとイソシアネートが固結反応して得られる無機有機複合樹脂です。

無機成分である珪酸ソーダの不燃性、有機成分であるイソシアネート(ウレタン樹脂)の高強度、急結性を併せ持つ注入材です。

硬化した樹脂は、水に再溶出することが極めて少なく、高強度で耐久性の高い固結物が得られます。

仕様

項目		品名		RBSレジン USR (湧水対策用)	
				夏用	冬用
比重(25℃)	A液			1.45±0.04	1.42±0.04
	B液			1.22±0.03	
混合比重(25℃)				1.32±0.04	
主成分	A液			珪酸ソーダ	
	B液			ポリイソシアネート	
粘度(25℃)	A液			125±30 mPa·s	100±30 mPa·s
	B液			100±30 mPa·s	
配合比率(重量比率)				A液:B液=1:1.0±0.1	
注入方式				1.5 ショット	
ライズタイム				90±30 sec (25℃)	90±30 sec (15℃)
自由発泡倍率				9±5 倍 (25℃)	9±5 倍 (15℃)
一軸圧縮強度				4.0+1.5/-0.6 N/mm ² (3倍発泡)	
消防法 分類	A液			非危険物	
	B液			第4類第4石油類	
内容量(石油缶)	A液			20 Kg	
	B液			20 Kg	

注):製品の改良により仕様を変更することがあります。

1. 製品管理及び取り扱い

- (1) RBSレジシ UR (湧水対策用) のB液は、消防法第4類危険物に該当する可燃性物質でありその管理には十分な注意が必要です。

消防法による分類

A液：非危険物

B液：第4類第4石油類 (指定数量：6000リットル)

貯蔵に際しては、消防法及び市町村条例に定められた規制量以内にして下さい。

- (2) 製品は密閉し、できるだけ冷暗所に保管して下さい。
短期の保管でも火気厳禁とし、直射日光、湿気を避けた通風、換気のよい所に貯蔵して下さい。屋外に保管する場合は容器に雨水等の接触がないように防水シートで覆って下さい。
- (3) B液は空気中の水分と反応して変化しやすいので、開缶後はできるだけ早くご使用下さい。
- (4) 容器は丁寧に扱い、万一こぼれた場合は大量の水と砂で処理して下さい。
- (5) 空缶や残った材料はみだりに捨てないで、適切な方法で処理して下さい。

2. 施工時の取り扱い

- (1) 施工中は作業現場付近での火気の使用を禁止して下さい。
- (2) 製品はA液 (青色石油缶) とB液 (黄色石油缶) があり、タンクも同様な表示にしております。入れ間違いのないようにして下さい。
- (3) 注入作業中は、坑内の換気を充分に行うよう処置を講じて下さい。
- (4) A液はアルカリ性です。取り扱い時はゴム手袋、保護眼鏡を必ず着用し、直接皮膚に触れることのないように注意してください。
- (5) B液はMDI系イソシアネート (4,4-ジフェニルメタンジイソシアネート含有) を主成分としており、皮膚に付着したり、蒸気を吸入した場合は皮膚や気管支に炎症を起こす恐れがあります。
- (6) 製品の吹き付けや、噴霧状で使用する作業は行わないで下さい。

また、注入後のボルトのガス溶断は、燃えたり有毒ガスが発生しますので絶対に行わないで下さい。

3. 服装と保護具

注入作業及び製品を取り扱うときには、長袖の上着、折り返しのないズボン、安全帽、保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク (例：興研研製、サカキ式 G-7-02型 防毒マスク、KGC-10C (有機) 用吸引缶) を必ず着用して下さい。

4. 応急処置

- (1) 目に入った場合

清浄な流水で最低15分間目を洗浄した後、医師の診断を受けて下さい。洗眼の際、まぶたを指で良く開いて、眼球、まぶたをよく洗って下さい。

- (2) 皮膚に付着した場合

汚染された衣服、靴などを速やかに脱ぎ捨て、製品に触れた部分を石鹸で良く洗い落として下さい。外観に変化があるか、痛みが続くときは直ちに医師の診断を受けて下さい。

- (3) 吸入した場合

被害者を直ちに空気の新鮮な場所へ移動させ安静にして下さい。また、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

- (4) 飲み込んだ場合

口の中を水で良く洗浄し、大量の水を飲ませて可能であれば吐き出させ、直ちに医師の診断を受けて下さい。

- (5) 体質によつてのどの痛み、肌のかぶれが現れる事があります。症状が確認された場合は直ちに作業から離れ、医師の診断を受けて下さい。

注意事項

注入作業中は必ず防毒マスクを着用して下さい。

アレルギー体質、ぜんそく体質の人については、注入作業及び製品の取り扱いを厳禁します。

作業者の健康状態を確認の上、作業にあたって下さい。

発売元

KFC 株式会社 ケー・エフ・シー

東京土木営業部

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビルB館 11階
TEL(03)6402-8251 FAX(03)6402-8255

大阪土木営業部

〒530-0047 大阪市北区西天満3丁目 2-17
TEL(06)6363-1884 FAX(06)6313-0755

製造元

日油技研工業株式会社

第1営業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2丁目 25-5 藤久ビル5号館 13F
TEL(03)3986-4521 (代)